

会 議 概 要

会議の名称	令和7年度 第1回湧別町国際交流推進委員会
開催日時	令和7年4月25日（金） 午後4時30分 開会 午後5時05分 閉会
開催場所	上湧別コミュニティセンター 2階大会議室
出席者名	委員：内野委員長、毛利副委員長、 加藤委員、小崎委員、澤委員 企画財政課：斉藤課長、廣井主幹、片山主査 教育委員会：佐藤課長、大西主幹、佐藤主事
欠席者名	小澤委員、原田委員、米本委員
傍聴人の数	0名
会議の内容	1. 開 会 2. 会議成立確認 3. 委員長あいさつ 4. 協議事項 （1）令和6年度国際交流事業報告について （2）令和7年度国際交流事業計画について （3）その他 5. その他 6. 閉 会
会議資料	1. 第1回国際交流推進委員会議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 （ <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ） <input type="checkbox"/> 無
備考	

てん末書

記録者職氏名

企画財政課 未来づくりグループ

主 幹 廣井 隆志

1 日 時

令和7年4月25日(金) 午後4時30分～午後5時05分

2 会 場

上湧別コミュニティセンター2階 大会議室

3 会議及び用務

令和7年度 第1回湧別町国際交流推進委員会

4 出席者

委員：内野委員長、毛利副委員長、加藤委員、小崎委員、澤委員

※小澤委員、原田委員、米本委員欠席

町企画財政課：斉藤課長、廣井主幹、片山主査

町教委：佐藤課長、大西主幹、佐藤主事

5 結果要旨

1. 開 会

事務局より4月人事異動に係る担当職員の紹介

2. 会議成立確認

3. 委員長あいさつ

4. 協議事項

(1) 令和6年度国際交流事業報告について

【企画財政課より】

■会議関係

①第1回国際交流推進委員会

②第2回国際交流推進委員会

■事業関係

④交換留学生との交流会

⑤町民海外研修事業について

【教育委員会より】

■事業関係

①湧別町交換留学事業について

②湧別町相互交流事業について

③小学生英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」

【質問・意見等】なし

(2) 令和7年度国際交流事業計画について

【企画財政課より】

■会議関係

- ①国際交流推進委員会

■事業関係

- ①ニュージーランド公式訪問団受け入れについて
⑥町民海外研修事業について

【教育委員会より】

■事業関係

- ②湧別町交換留学事業について
③湧別町相互交流事業について
④英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」
⑤オンライン交流事業

【質問・意見等】

- ①ニュージーランド公式訪問団受け入れについて

委員：6月28日(土)にサロマ湖ごみゼロ運動が開催されるかもしれない。

→(事務局)水産担当に日程を確認しながら滞在予定を調整したい。

(3) その他

【企画財政課より】

- ①北海道・アルバータ州姉妹提携45周年訪問について
②多文化共生事業について情報提供

事務局：多文化共生事業について補足。町内には技能実習生及び特定技能を含め300人近い外国人が生活している。その方々を対象とした多文化共生事業を進めていきたい。国際交流推進委員会の任務にはないが、国際事業という部分でお話をさせていただいた。一般的な友好都市との交流とはかけ離れている部分はあるが、外国人材の方々がいなければ産業が成り立たなくなっている。委員皆様のご理解をお願いしたい。

【教育委員会より】

- ①カナダからの訪問団受入について

【質問・意見等】

委員：前回カナダの訪問団が来町した際に一緒に調理実習を行った。今回は委員と訪問団で行ったが、町民に募集をかけても良いと思う。今回はホタテ料理とコロッケを作った。今回はカナダの料理を教えてもらいながら作るということもできるのではないかと。開催場所はさざ波が良いと思う。

事務局：訪問団の滞在スケジュールの中で、国際交流推進委員に参加してもらいたいものがあれば、企画財政課を通じて周知する。

委員：カナダの訪問団のうち、高校生4人が湧別高校に通うという認識で良いか。

事務局：学校祭には中学生を含めた6人に参加してもらうことを考えているため、その準備についても参加させてもらうこととなる。それぞれにバディを付けていただきたい。

委員：今後、訪問団受入れまで会議等はないため、グループLINEにより各委員へ連絡するため、ご協力をお願いしたい。

6. 閉 会

令和7年度

第1回

湧別町国際交流推進委員会議案

■日時

令和7年4月25日（金）

午後4時30分から

■場所

上湧別コミュニティセンター

2階大会議室

湧 別 町

【 会 議 次 第 】

1. 開 会
2. 会議成立確認
3. 協議事項
 - (1) 令和6年度国際交流事業報告について
 - (2) 令和7年度国際交流事業計画について
 - (3) その他
4. その他
5. 閉 会

【 委 員 名 簿 】			
内野 静香	毛利美紀子	米本 智泉	小崎 光
原田 憲	澤 龍一	加藤 知華	小澤 綾香

【事務局】

- 企 画 財 政 課 : 課長 斉藤 健悟、主幹 廣井 隆志、主査 片山 旭洋
- 教育委員会教育総務課 : 課長 佐藤 美貴、主幹 大西 久践、主事 佐藤 凌也

3. 協議事項

(1) 令和6年度国際交流事業報告について

■会議関係

①第1回国際交流推進委員会

【日 時】令和6年5月8日（水）

【場 所】上湧別コミュニティセンター 2階大会議室

【出席者】委員5名、事務局8名、傍聴0名

【協議事項】(1) 令和5年度国際交流事業報告について

(2) 令和6年度国際交流事業計画について

(3) その他

②第2回国際交流推進委員会

【日 時】令和6年12月17日（火）

【場 所】上湧別コミュニティセンター 2階大会議室

【出席者】委員5名、事務局6名、傍聴0名

【協議事項】(1) 令和6年度国際交流事業について

(2) 令和7年度国際交流事業（案）について

(3) その他

■事業関係

①湧別町交換留学事業について【教育委員会】

本年度の交換留学事業は、ニュージーランドからの留学生1名を受入れ、本町から1名の派遣を行いました。

●受入事業

【時 期】令和6年5月27日（月）～7月23日（火）

【受入留学生】ライリー スミス（男性）

【派 遣 元】ニュージーランド・セルウィン町

【所 属 校】ダーフィールド・ハイスクール 高校1年生

【受 入 校】湧別高等学校

【受 入 家 庭】上湧別屯田市街地 松原 洋一（生徒：光心朗）

【補 助 内 容】交換留学事業実施要綱に基づき、旅費及び保険料の1/2以内の額、修学費及び生活費を補助。

●派遣事業

【時期】令和6年7月23日（火）～9月20日（金）

【派遣留学生】松原 光心朗（男性）

【在籍校】湧別高等学校 3年生

【派遣先】ダーフィールド・ハイスクール

【受入家庭】ベン ヘスリー（生徒：ライリー スミス）

【補助内容】湧別高等学校存続対策事業実施要綱に基づき、旅費及び保険料の全額及び生活費月額1万円を補助。

②湧別町相互交流事業について【教育委員会】

カナダ及びニュージーランドへ隔年により派遣事業を実施しており、令和6年度はカナダへの派遣を行いました。

●中高生派遣

【日程】令和6年9月24日（火）～10月5日（土）

【派遣者】中高生10名、引率2名 計12名

【補助内容】旅費及び保険料の1/2以内の額を補助。湧別高校生については、湧別高等学校存続対策事業実施要綱に基づき、旅費及び保険料の全額を補助。

●町民派遣交流

令和6年度 希望者なし

③小学生英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」【教育委員会】

異文化に触れる機会の提供、国際交流の意識を促し、英語を使う楽しさを伝えるため、小学生英会話事業を開催しました。

【日時】令和7年1月15日（水） 午後2時～午後4時

【場所】文化センターさざ波

【参加者】20名

【サポート】湧別高校生1名、国際交流推進委員2名

【内容】あいさつ、ゲーム、色々な国を知る など

④交換留学生との交流会【企画財政課】

交換留学生、交換留学生家族及びホストファミリーを招待し交流会を実施しました。

【日時】令和6年5月27日（月） 午後6時～午後8時

【場所】チューリップ館

【参加者】18名

⑤町民海外研修事業について【企画財政課】

諸外国の産業、教育、文化等の状況を広く視察研修し、国際的視野を広めることを目的とした海外研修事業に要する費用の一部を補助するため、町広報・ホームページで周知しましたが、応募者はありませんでした。

(2) 令和7年度国際交流事業計画について

■会議関係

①国際交流推進委員会

【開催時期】令和7年4月、12月（2回を予定）

【開催場所】上湧別コミュニティセンター（予定）

■事業関係

①ニュージーランド公式訪問団受け入れについて【企画財政課】

【時 期】令和7年6月26日（木）～6月29日（日） 4日間

【訪 問 団】6名（別紙1のとおり）

【内 容】町内施設見学・記念植樹・歓迎夕食会など

②湧別町交換留学事業について【教育委員会】

募集を行いました但し申し込みはありませんでしたので、派遣・受け入れともに実施はありません。

③湧別町相互交流事業について【教育委員会】

カナダ及びニュージーランドへ隔年により派遣事業を実施しており、令和7年度はニュージーランドへの派遣となります。

●中高校生派遣

締め切りとしていた4月18日までに申し込みがあったのは4名のみだったため、現在再募集を行っております。

【派 遣 先】ニュージーランド・セルウィン町

【時 期】令和7年11月4日（火）～11月14日（金） 10泊11日

【補助内容】旅費及び保険料の1/2以内の額を補助します。湧別高校生に限り湧別高等学校存続対策事業実施要綱により旅費及び保険料の全額を補助します。

●町民派遣交流

募集を行いました但し申し込みはありませんでした。

●友好都市訪問団受入事業（カナダ・ホワイトコート町より）

【時 期】令和7年7月2日（水）～7月9日（水）

【訪 問 団】カナダ ホワイトコート町 中高生6名、引率3名 計9名
（別紙2のとおり）

【内 容】学校訪問・町内見学・バス旅行・日本文化体験、歓迎夕食会など

④英会話事業「レッツ プレイ イン イングリッシュ」【教育委員会】

異文化に触れる機会の提供、国際交流の意識を促し、英語を使う楽しさを伝えるため、前期課程児童を対象に英会話事業を開催予定。

【時 期】長期休業期間中 2時間程度

【場 所】文化センターさざ波

【定 員】20名程度

【サポート】湧別高校生

【内 容】あいさつ、ゲーム、工作 など

⑤オンライン交流事業【教育委員会】

異文化に触れる機会の提供、国際交流の意識を促し、英語で湧別町や自校、日本文化について発信できる力をつける。ホワイトコート町の生徒とオンラインで交流する。

【時 期】ALTと各校で放課後に練習し、6月下旬までに1回程度オンライン交流を行う。

【定 員】10名程度

【対 象 者】義務教育学校後期課程7～9年生

【内 容】自分でトピックを決め、英語でプレゼンを作成。オンラインでホワイトコート町の生徒と交流。

⑥町民海外研修事業について【企画財政課】

諸外国の産業、教育、文化等の状況を広く視察研修し、国際的視野を広めることを目的とした海外研修事業に要する費用の一部を補助します。

【対 象】令和7年4月1日現在の年齢が18歳以上の町民

【補助内容】旅費及び保険料等の1/2以内の額を、20万円を限度に補助します。

【参 考】事業実績

番 号	年 度	補助額	期 間	訪問先	研修内容
1	平成21年度	200,000円	8日	ニュージーランド	視察研修
2		200,000円	8日	ニュージーランド	視察研修
3	平成24年度	200,000円	5カ月	ニュージーランド	実地研修
4	平成25年度	170,000円	7日	カナダ	視察研修
5		170,000円	7日	カナダ	視察研修
6	平成26年度	180,000円	8日	カナダ	視察研修
7	平成29年度	200,000円	7日	アメリカ	視察研修
8	令和5年度	200,000円	24日	フィンランド	視察研修

※平成24年度までは町民海外派遣事業の実績

※令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(3) その他

①北海道・アルバータ州姉妹提携45周年訪問について

北海道とカナダ・アルバータ州の姉妹提携45周年を迎えるにあたり、北海道、北海道議会をはじめ関係市町村によって記念訪問団が構成されることとなり、アルバータ州内のホワイトコート町と友好都市提携を結んでいる本町も参加することといたしました。

【時 期】令和7年5月21日（水）～28日（水） 7泊8日

【公式行事】アルバータ州首相及び議会議長表敬、州政府記念行事への参加
ホワイトコート町長表敬、関連施設等の視察

【参 加 者】刈田町長、佐藤教育総務課長 計2名

令和7年度 国際交流関連予算

単位：千円

◆ 国際交流推進に要する経費	4,005
1 報酬	154
①国際交流推進委員会委員報酬	154
7 報償費	586
①友好都市交流報償	586
8 旅費	1,405
①費用弁償	15
②普通旅費	1,390
10 需用費	890
①消耗品費	526
②食糧費	364
11 役務費	200
①手数料	200
12 委託料	350
①ニュージーランド湧別連絡事務所委託料	350
18 負担金、補助及び交付金	420
①北海道カナダ協会負担金	10
②北海道国際交流協力総合センター負担金	10
③町民海外交流派遣事業補助金	400
◆ 多文化共生に要する経費	592
7 報償費	150
①日本文化交流事業講師謝礼	150
10 需用費	66
①消耗品費	50
②食糧費	16
12 委託料	366
①多文化共生業務委託料	366
18 負担金、補助及び交付金	10
①北海道ベトナム交流協会オホーツク負担金	10

◆ 交換留学事業に要する経費	1,713
7 報償費	260
①交換留学事業報償	260
8 旅費	198
①普通旅費	198
11 役務費	10
①手数料	10
18 負担金、補助及び交付金	1,245
①交換留学事業補助金	1,245
◆ 相互交流事業に要する経費	5,696
7 報償費	507
①中学生・高校生国際交流派遣報償	157
②友好都市交流報償	350
8 旅費	1,570
①普通旅費	1,570
10 需用費	575
①消耗品費	40
②食糧費	535
12 役務費	28
①通信運搬費	28
13 使用料及び賃借料	201
①車借上料	201
18 負担金、補助及び交付金	2,815
①町民海外交流派遣事業補助金	400
②中学生・高校生国際交流派遣事業補助金	2,415
◆ 湧別高等学校存続対策に要する経費	5,653
18 負担金、補助及び交付金	5,653
①湧別高等学校存続対策事業補助金（海外派遣事業分）	5,653

○湧別町国際交流推進委員会設置条例

平成21年10月5日

条例第12号

改正 平成31年3月8日条例第1号

(設置)

第1条 町と国外都市との友好交流を推進するため、町民の国際理解及び国際感覚を高めるとともに、国外都市の人々との親善を図ることを目的として、湧別町国際交流推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(任務)

第2条 委員会は、国外都市との友好交流に関する次の事項を調査審議し、推進する。

- (1) 友好都市の調印締結を行った国外都市との友好交流事業に関すること。
- (2) その他国際交流事業に関すること。

(委員)

第3条 委員会の委員の定数は、8人とする。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 有識者 6人
- (2) 一般公募者 2人

3 前項の規定により委嘱する委員の選任は、次により行う。

- (1) 有識者については、町長が選任する。
- (2) 一般公募者については、町民より公募し町長が選任する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 有識者の委員に欠員が生じたときは、前条第3項第1号の規定により補充するものとし、任期は、前任者の残任期間とする。

3 一般公募者の委員に欠員が生じたときは、前条第3項第2号の規定により再公募するものとし、その任期については、前項の規定を準用する。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長の選任については、委員の互選とする。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、委員長を議長とする。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(報酬及び費用弁償)

第7条 委員に報酬を支給する。

2 委員が会議及び職務を行うため旅行するときは、その費用を弁償する。

3 報酬及び費用弁償の額並びに支給方法は、湧別町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成21年条例第43号）の定めるところによる。

(事務局)

第8条 委員会に事務局を置く。

2 事務局員は、企画財政課の職員が当たる。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、委員会に必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

この条例は、平成21年10月5日から施行する。

附 則（平成31年3月8日条例第1号）抄

(施行期日)

1 この条例は、平成31年4月1日から施行する。